

私がドイツ空軍第301戦闘航空団のヴァルター・ローズ曹長だ!!  
撃墜数は36機だが、そのうち22機は重爆撃機という、まさに“爆撃機殺し”のエースなんだ。乗機は最初Fw190Aで(黄14号機)だったけど、後になってTa152H-0に乗り換えた時は(緑4号機)になったよ。



ローズ曹長のラジオコードはCW+CJとも、CW+CCとも言われ、2説に分かれています、

ここだけの話だが、私がTa152Hに乗れたのは、たった数週間でした。なんせ戦争が終わっちゃったんだから。よかったね。

CW+CJならば現在復元作業が行われていてその勇姿を再び見るのも近いと思われます。



AOSHIMA

1:72 エース列伝シリーズ NO.2  
第301 戦闘航空団 戦隊本部

FOCKE-WULF  
Ta 152 H-0  
Stab/JG301

エース 3  
列伝

ACE FIGHTERS STORY

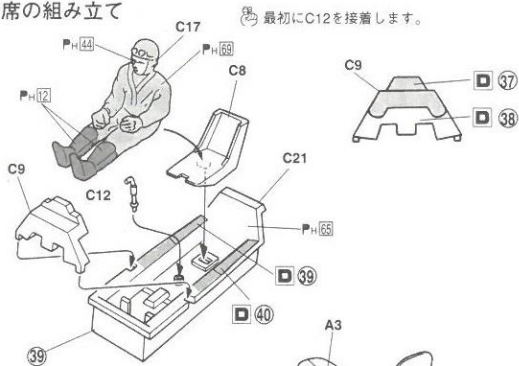
〈フockeウルフTa152H-0“緑4”号機とヴァルター・ローズ〉  
ドイツ空軍の天才的デザイナー、クルト・タンク自ら操縦するTa152Hが、最速の戦闘機として恐れられていたP51マスタングをスロットルを全開するだけで軽く振り切った“事件”は、沈滞気味だったドイツ空軍に、新たな希望の光となりました。そして量産機の試験機として生産されていたフockeウルフTa152H-0機20機は、各種の飛行実験を終了後、実戦部隊に配属されることになりましたが、これらのTa152H-0機の中に製造番号Wr150010、ラジオコードCW+CJという機体記号を与えられた機体がありました。その機体は、第301戦闘航空団に配属されるや“緑4”の記号がつけられます。そしてこれより少し前のこと、フockeウルフFw190A-8型機に塔乗して、総撃墜数の半分以上が4発の重爆撃機というエース・パイロットが本土防空戦で活躍していました。それが、第3戦闘航空団に所属するヴァルター・ローズ曹長です。フockeウルフFw190A-8型機の“黄14”号機に塔乗し、わずか66回の戦闘任務で、4発重爆撃機22機を含む36機を撃墜するというハイペースな戦果をあげました。本土防空戦の激化に伴い、ヴァルター・ローズ曹長は数少ないベテラン・パイロットとして防空専門部隊となった第301戦闘航空団に配属されることになりました。ヴァルター・ローズは、ここで先ほどの“緑4”の記号をつけたTa152H-0機を専用機として、東部方面より襲来するソ連軍機と交戦することになります。ヴァルター・ローズがTa152H-0“緑4”号機に搭乗し戦闘任務にあったのは、ドイツ帝国が降伏するまでの数週間でしたが、このわずかな期間の間にLa-9またはYak-9戦闘機を、少なくとも2機以上撃墜する戦果をあげました。この当時のソ連軍機は、いずれもメッサーシュミットBf109GやフockeウルフFw190Aとほぼ互角の性能を誇るようになり、卓越した高性能を誇るTa152H型機をもってしても、その撃墜は容易なことではありませんでした。ヴァルター・ローズ曹長は、騎士十字章を授けられたエース・パイロットとして、その名をとどめています。

(株)アオシマ文化教材社 〒420 静岡市流通センター12番3号  
TEL (054) 263-2461

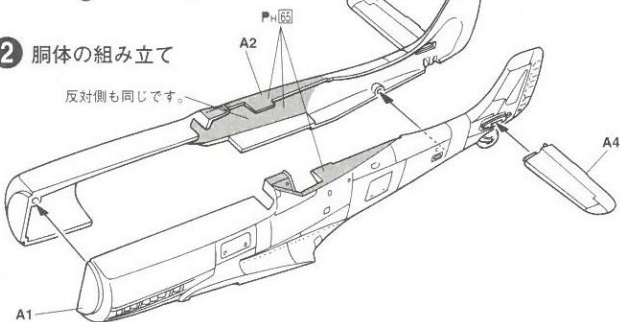




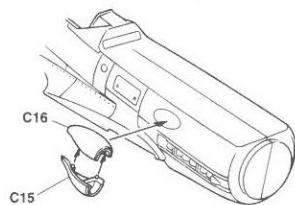
# 1 座席の組み立て



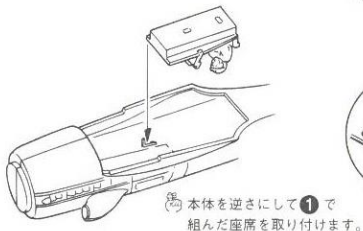
# 2 胴体の組み立て



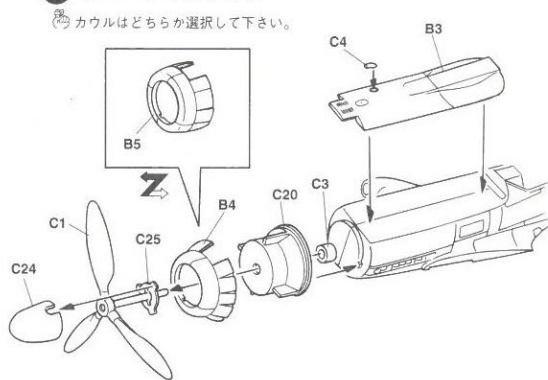
# 3 エアインテークの取り付け



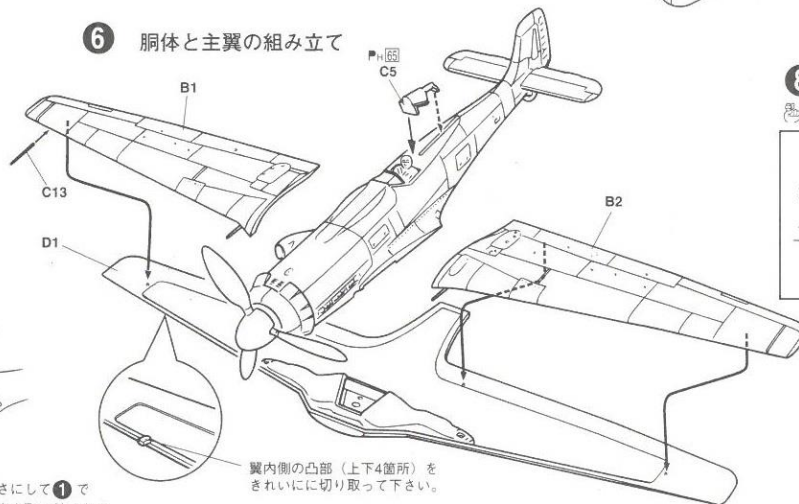
# 4 座席の取り付け



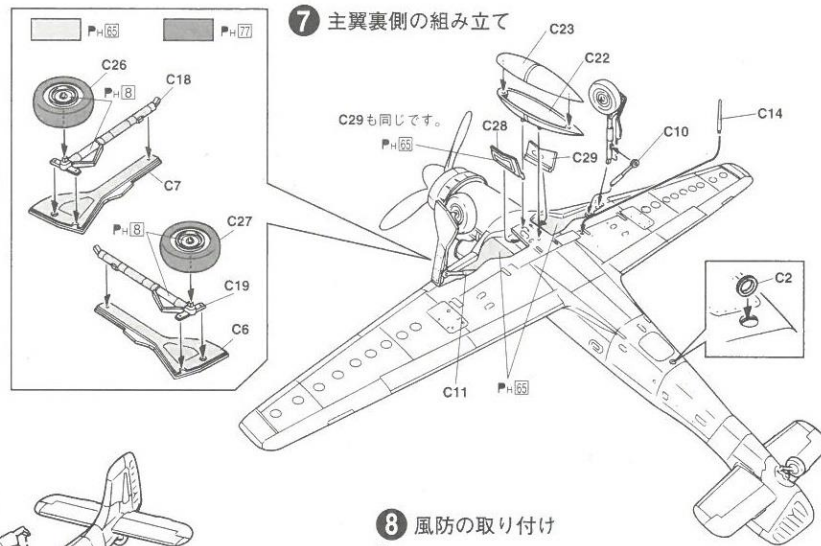
# 5 プロペラの取り付け



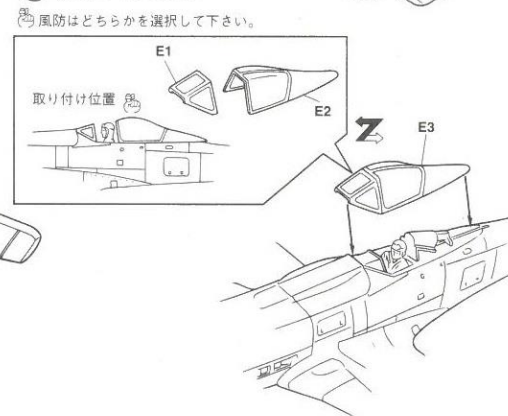
# 6 胴体と主翼の組み立て



# 7 主翼裏側の組み立て



# 8 風防の取り付け



## 〈使用色〉

- **水性ホビーカラー**と**Mr.カラー**はまぜられません。
- H□はゲンゼ産業 **水性ホビーカラー**の色番号です。
- H■は **Mr.カラー**の色番号です。

H 3	3	赤	H 67	117	RLM76
H 8	8	シルバー	H 69	37	RLM75
H 12	33	つや消し黒	H 76	61	焼鉄色
H 44	51	肌色	H 77		タイヤブラック
H 64	123	RLM83			
H 65	116	RLM66			

→ ..... 接着して下さい。

→ ..... 接着しないで下さい。

▶ ..... ペイントの指示マークです。

☞ ..... 注意して下さい。

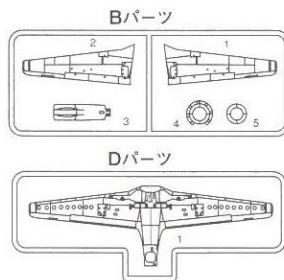
X△ ..... △内の数の分を組みむか貼ります。

□ ..... デカールを貼って下さい。

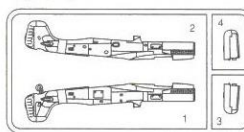
Z ..... どちらかを選んで下さい。

★塗料およびプラモデル用接着剤は別にお買い求め下さい。

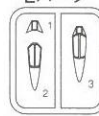
## 〈部品図〉



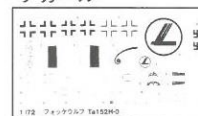
## Aパーツ



## Eパーツ



## デカール



## アオシマへの注文と送金は

☆お近くの郵便局にある「郵便振替用紙」の通信欄に「商品名」と「ご注文部品名」を書いて口座番号「00810-1-55333」加入者名「青島文化教材社」あてに送金して下さい。  
 ※ご注文いただいた品物がお客様の手元に届くまでに2週間ほどかかります。  
 ※価格は予告なく変わる場合がありますので御了承下さい。

## 部品価格表

Aパーツ	800円
Bパーツ	800円
Cパーツ	800円
Dパーツ	800円
Eパーツ	600円
デカール	800円